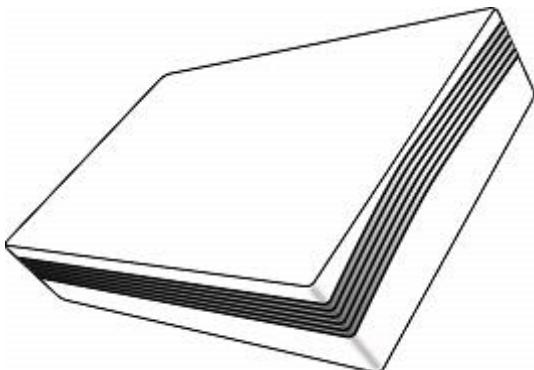


## RESILIENCE CHARGE

# レジリエンスチャージ™

## 取扱説明書【お客様保管】Ver.01



### もくじ

この度は本製品をご購入していただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の際には、必ず本取扱説明書をお読みいただき正しく安全にお使いください。
- この「取扱説明書」では本製品の操作方法について説明しています。
- お読みになったあとも保証書と一緒に大切に保管ください。

- 1 はじめに
- 2 非常用回路で使用する電気製品について
- 3 安心にご使用いただくために
- 4 仕様について
- 5 本製品について
- 6 発電機の接続
- 7 100V コンセント付自動車の接続
- 8 太陽光発電自立電源の接続
- 9 こんな時は
- 10 アフターサービスについて



# はじめに

■レジリエンスチャージ（以下、本製品）は、電力ラインの自動切り替え器です。

非常時の電力安定性については、接続される電源と、使用する電気製品に依存しております。

そのため、使用方法や許容量については、電気を供給する電源の仕様をご確認ください。

電源によっては、1,500W／100V 以内の消費であっても、使用機器の突入電流<sup>※1</sup>等の影響で使用できない場合がございます。※1 突入電流とは 電気機器に電源を投入した瞬間に、定格電源より大きな電流が流れる現象

■お客様または第三者が本製品の使用を誤ったことで生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■本製品に接続する電源と電気製品の組合せによる誤動作などが生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。

■本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載あるいは複製することはお断りします。

■本製品および本書の記載内容・各種サービスなどの内容は改良のため予告なく変更することがあります。

## 非常用回路で使用する電気製品について

■非常用 5 回路の消費電力の合計値は、1,500W/100V 以下に抑えるように使用してください。

■下記のような回路につないでください

●停電時に必要とする機器

●比較的、消費電力が少ない 100V 機器



【具体的には…】



照明、冷蔵庫、テレビ<sup>※1</sup>、ルーター電源<sup>※2</sup>、扇風機、  
非常用コンセント<sup>※3</sup> など<sup>※4</sup>

※1 機種によっては、切替え時に画像が途中で途切れたり停止したりする場合があります。

※2 ブロードバンドルーターなどの通信機器でテレビ放送を受信する場合、切替え時に通信機器が停止し起動するまでの間テレビ放送の受信が途切れる場合があります。

※3 使用中の電気製品の特性により、1,500W/100V を超える電流が流れる場合、本製品の安全ブレーカーが作動し、給電を停止します。安全ブレーカーが作動してしまった場合は、接続している電気製品の消費電力を1,500W/100V 以下に抑えてから、安全ブレーカーを元に戻してください。

※4 電気機器によっては、電力切替え時に、初期設定または再設定が必要な場合もあります。

# 安全にご使用いただくために

本書には、お使いになる人もしくは他人への危険ならびに財産への損害を未然に防ぐためにお守りいただきたい事項を説明しています。下記の表示と図記号の意味は次のとおりです。

 <b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	 <b>注意</b>	「ケガを負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
---	-----------------------	---	----------------------------------

図記号の説明は次の通りです。

 <b>禁止</b>	 <b>感電</b>	 <b>指示</b>	 <b>電源プラグを抜く</b>
---	---	---	---

## 警告

	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 分解・改造をしない 感電、火災、ケガの原因になります。</li><li>■ 非常用回路には突然停止しても安全性に問題がない電気製品等を接続してください 機器の誤動作により、事故の原因となります。</li><li>■ 下記の場所では使用しない 直射日光の当たる場所、火や暖房機器周辺、極端に高温・低温の場所、湿度の高い場所、 温度変化で結露が生じる場所、埃が多い場所、振動が強い場所（※5ページを参照ください）</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 濡れた手で本製品を触らない、濡れた電気製品を接続しない 感電、火災の原因となります。</li><li>■ 本体に水がかかったりする場所、湿気の多い場所で使用しない 感電、火災の原因となります。</li><li>■ 屋外電源入力ケーブルを踏んだり、上に物を置いたり、無理に引っ張ったりしない ケーブルが損傷し、感電、火災の原因となります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 下記のような方がご使用になる場合は、管理できる人が近くにいるときに使用する 乳幼児・お子様、高齢者、病気の方、身体の不自由な方、心臓ペースメーカーを装着している方</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 接続機器に異常を感じた場合はすぐに使用を中止して、電源プラグを抜く 異常のまま使い続けると感電・火災などの原因となります。</li></ul>

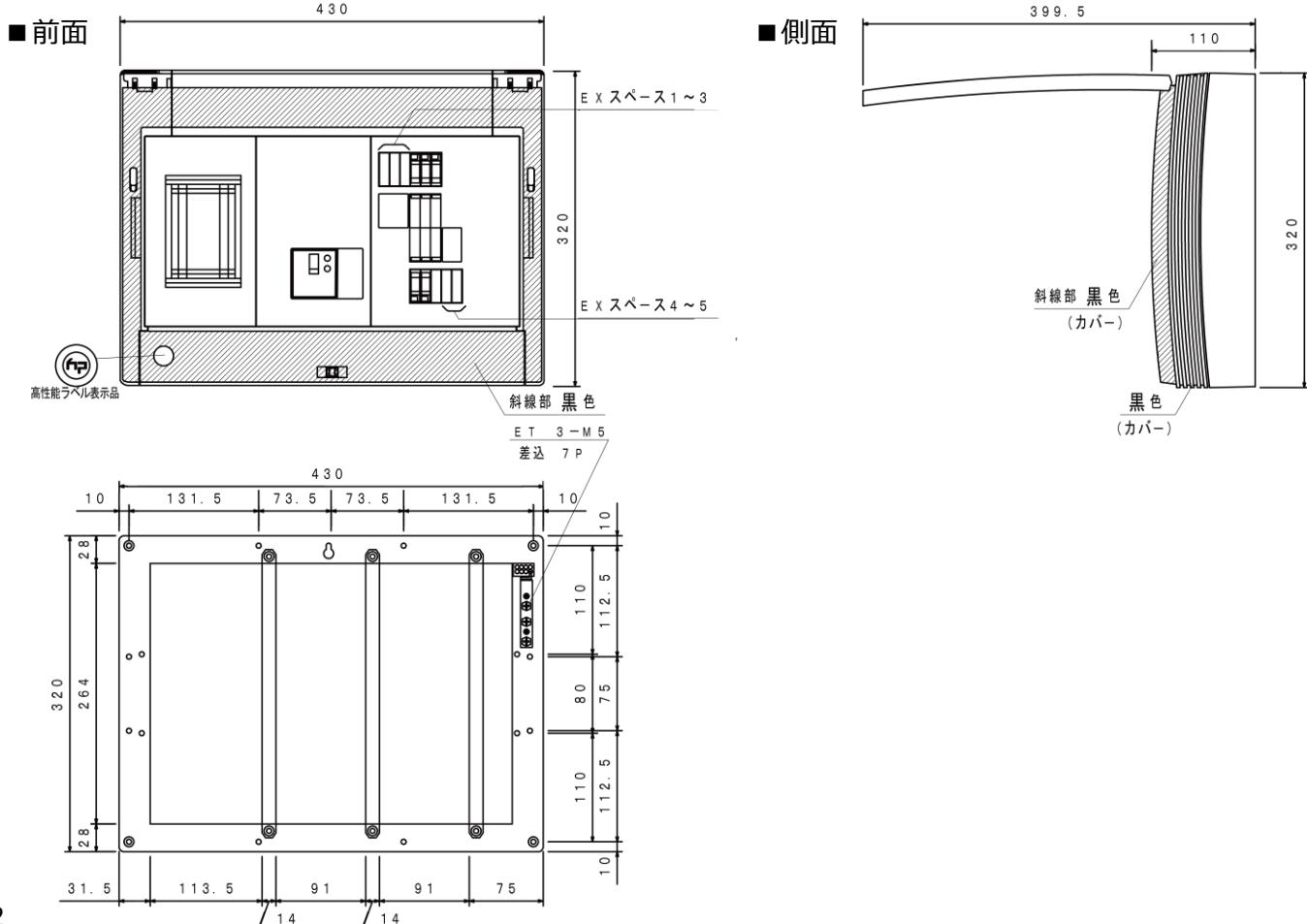
## 注意

	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 幼児の届く場所には置かない ケガの原因となります。</li><li>■ 非常用回路には 200V の電気製品は接続できません</li><li>■ 非常用回路の合計消費電力は、1,500W/100V 以下になるようにしてください</li><li>■ カバーを開けたまま使用しない 故障・破損の原因となります。</li><li>■ 屋外電源入力ケーブルをご使用になる場合、プラグはしっかりと根元まで差し込む 火災・感電の原因となります。</li><li>■ 本製品に接続する電源は、正弦波出力のみとしてください 矩形波等の電源を接続した場合、電化製品が壊れる可能性があります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 屋外電源入力ケーブルをご使用になる場合、プラグについた埃は乾いた布で拭き取る 火災・感電の原因となります。</li><li>■ 太陽光出力および設置容量が少ない場合、電力が供給されない場合があります 天候により供給される電力が安定しない場合があります。 各パワーコンディショナーメーカーの自立運転機能をご確認ください。</li></ul>

# 仕様について

項目	内容		
型式	ELD15L-NL		
定格電圧	単相二線式		
定格周波数	50/60Hz		
定格消費電力	10W (本体消費)		
定格入力電力	各 1500W (3 系統)		
ブレーカー	主幹ブレーカー (漏電遮断機能付)	相線式	単相二線式
		系統数	1 系統
		定格	15A (AC100V)
		定格周波数	50/60Hz
出力	分岐ブレーカー	相線式	単相二線式
		系統数	5 系統
		定格	20A (AC100V)
		相線式	単相二線式
		系統数	5 系統
		定格	5 系統合計 1500W (AC100V)
		定格周波数	50/60Hz
形状	外形寸法	外形寸法	W430mm×H320mm×D110mm (扉開時 D399.5mm)
		重量	5.0Kg
使用温度範囲		周囲温度-5~40°C	
使用湿度		湿度 90%RH 以内 (温度変化で結露しないこと)	
RoHS 対応		非対応	

## 外形寸法



# 製品について

## システム概要図

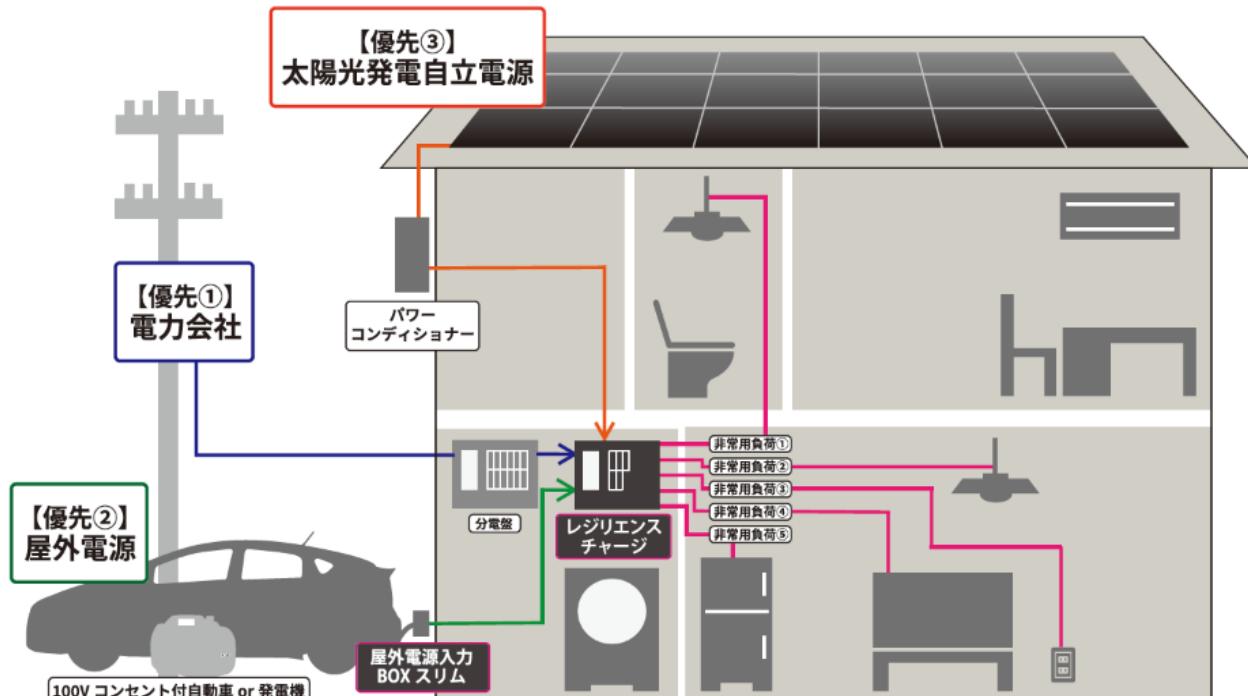
レジリエンスチャージ（以下、本製品）は、電力ラインの自動切り替え器です。

非常時の電力安定性については、接続された電源と、使用いただく電気機器に依存しております。

通常時は電力会社からの電気を優先的に使用し、停電時には自動的に屋外電源入力（100V コンセント付自動車またはインバーター発電機 100V）または、太陽光発電の自立出力（100V）のいずれかが負荷回路に供給される仕組みになっています。

また、停電が復帰した場合は自動的に電力会社からの電気に切り替わります。

電力会社の電気、屋外電源、太陽光発電自立電源の全ての電気が供給された場合の優先順位は、①電力会社の電気、②屋外電源、③太陽光発電自立電源となります。



※非常用電源の操作については、お客様ご自身で行っていただく必要があります。

【100V コンセント付自動車】

【太陽光発電自立電源】

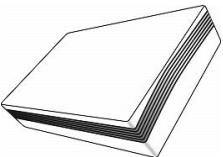
停電時…AC コンセントの出力 ON

停電時…パワーコンディショナーの自立運転への切り替え

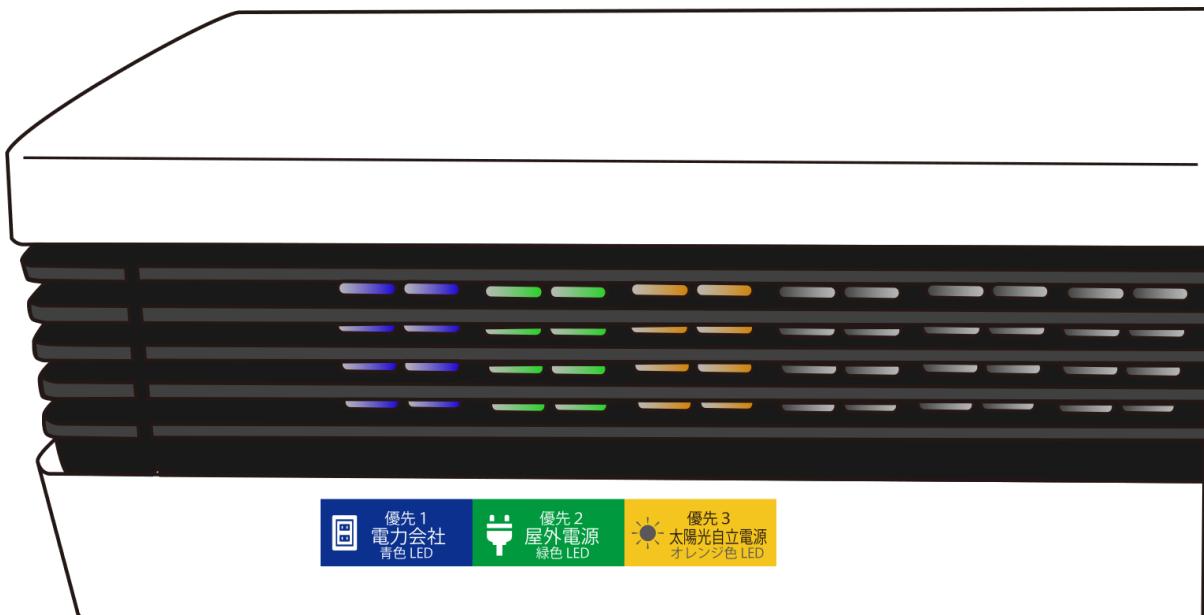
停電復旧時…AC コンセントの出力 OFF

停電復旧時…パワーコンディショナーの連系運転への切り替え※自立運転のままでは充電ができません

## 各機器の名称

レジリエンスチャージ (ELD15L-NL)	屋外電源入力 BOX スリム (PMIB03)	屋外電源用接続ケーブル ・アースケーブル (IBCM11)	※オプション品 非常用コンセントカバー (RDS4000W)	※オプション品 停電時接続ユニット (PMUK01)
 (非常用負荷分電盤)	 W75xH185xD56.5	 接続ケーブル 10m アースケーブル 3m	 W70xH140xD18.5	

## 状態表示 LED について



レジリエンスチャージの状態表示 LED イメージ図

状態表示 LED	LED 色	点灯状態	状態詳細
【優先①】 電力会社	青	点灯	電力会社から、電気が供給されている状態です。
		消灯	電力会社から、電気が供給されていない状態です。
【優先②】 屋外電源	緑	点灯	屋外電源から、電気が供給されている状態です。
		消灯	屋外電源から、電気が供給されていない状態です。
【優先③】 太陽光自立電源	オレンジ	点灯	太陽光自立電源から、電気が供給されている状態です。
		消灯	太陽光自立電源から、電気が供給されていない状態です。

- 状態表示 LED は、入電した電力を表示するものであり、優先①・②・③の順に電気が供給されます。使用電源の状態は以下になります。

### 【例 1】

【優先①】電力会社 と、【優先②】屋外電源 が、同時に点灯している。

→ 【優先①】電力会社 の電気を使用している状態です。



### 【例 2】

【優先②】屋外電源 と、【優先③】太陽光発電自立電源 が、同時に点灯している。

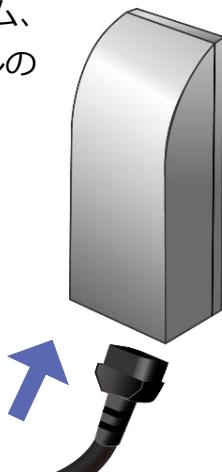
→ 【優先②】屋外電源 の電気を使用している状態です。



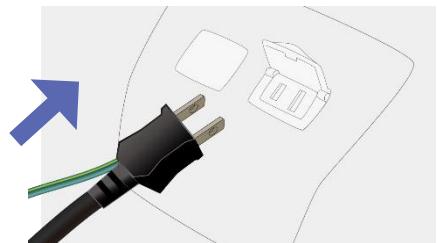
# 100V コンセント付自動車の接続

## 停電時の操作方法

- 1 屋外電源入力 BOX スリム、屋外電源用接続ケーブルのコンセントプラグを接続する。



- 2 100V コンセント付自動車のアクセサリー コンセントに、コンセントプラグを接続し、出力を ON にする。



- 3 状態表示 LED が、緑色（優先②）に点灯していることを確認する。

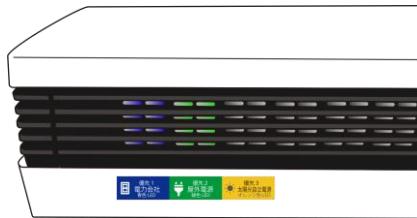


※車種により、出力電源コンセントボタンが異なりますので、各メーカー・ディーラーに確認ください。

※アース線のある電化製品を使用する際には、屋外電源用接続ケーブルのアース線を、自動車のアース端子（アース端子がない場合は、車体金属に接している塗装されていないネジ）に接続してください。  
長さが足りない場合は、付属のアースケーブルを使い接続してください。

## 停電復旧時の操作方法

- 1 状態表示 LED が、青色（優先①）と緑色（優先②）に点灯していることを確認する。

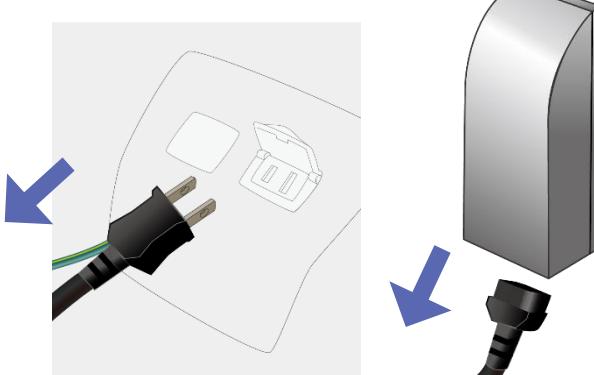


- 2 100V コンセント付自動車の出力を OFF にする。



※メーカーにより操作方法が異なります。  
詳しくはメーカーにお問合せください。

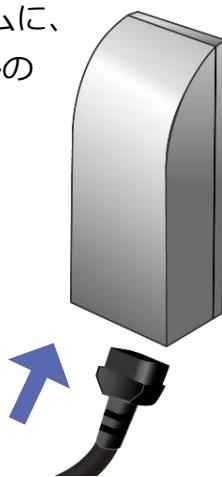
- 3 コンセントジャック、コンセントプラグを取り外す。



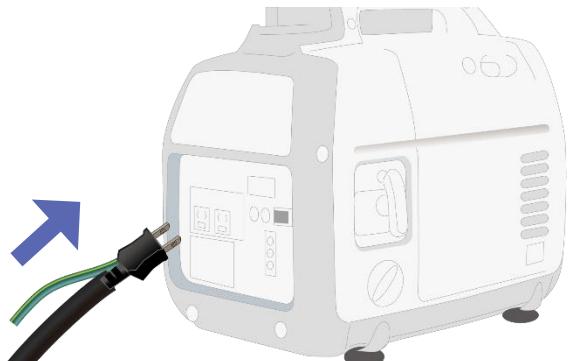
# 発電機の接続

## 停電時の操作方法

- 1 屋外電源入力 BOX スリムに、屋外電源用接続ケーブルのコンセントプラグを接続する。



- 2 発電機に、コンセントプラグを接続し、出力を ON にする。



- 3 状態表示 LED が、緑色（優先②）に点灯していることを確認する。



※メーカーにより操作方法が異なります。

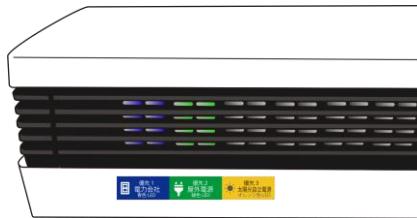
詳しくはメーカーにお問合せください。

※アース線のある電化製品を使用する際には、屋外電源ボックス用接続ケーブルのアース線を、発電機のアース端子に接続してください。

長さが足りない場合は、付属のアースケーブルを使い接続してください。

## 停電復旧時の操作方法

- 1 状態表示 LED が、青色（優先①）と緑色（優先②）に点灯していることを確認する。



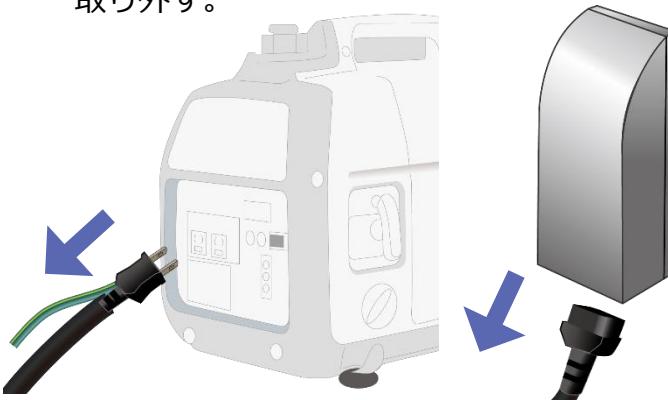
- 2 発電機の出力を OFF にする。



※メーカーにより操作方法が異なります。

詳しくはメーカーにお問合せください。

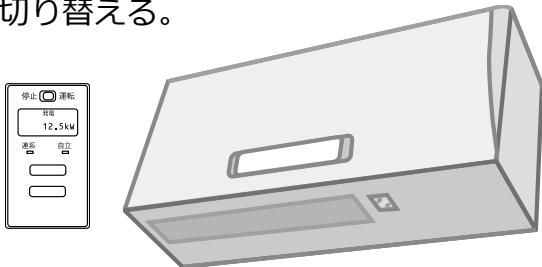
- 3 コンセントジャック、コンセントプラグを取り外す。



# 太陽光自立電源の接続

## 停電時の操作方法

- 1 パワーコンディショナーを自立運転に切り替える。



※メーカーにより操作方法が異なります。  
詳しくはメーカーにお問合せください。

- 2 状態表示 LED が、オレンジ色（優先③）に点灯していることを確認する。

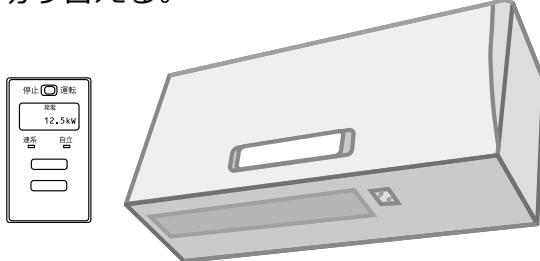


## 停電復旧時の操作方法

- 1 状態表示 LED が、青色（優先①）とオレンジ色（優先③）に点灯していることを確認する。



- 2 パワーコンディショナーを連系運転に切り替える。



※メーカーにより操作方法が異なります。  
詳しくはメーカーにお問合せください。

自立コンセントから、事前の配線及び接続がなければ、通電しません。



# こんな時は

■電気が通電しない	
一部のブレーカーが使用できない。	使用できない箇所の子ブレーカーが OFF になっていないかご確認ください。 OFF になっている場合は ON に切り替えてください。
すべての電気が使用できない。	主幹ブレーカーが OFF になっていないかご確認ください。 OFF になっている場合には ON に切り替えてください。 100V コンセント付自動車の電源コンセントの出力が ON になっているか、ご確認ください。 OFF になっている場合は ON に切り替えてください。 屋外電源入力 BOX スリムのコンセントジャックとコンセントプラグが、しっかりと接続されているかご確認ください。
■状態表示 LED について	
屋外電源機器を接続したにも関わらず、緑色（優先②）の状態表示 LED が点灯しない。	使用している電源（100V コンセント付自動車、または発電機）の発電状況をご確認ください。 家庭内で使用している機器の電気使用量が 1,500W／100V を超えている可能性があります。 電気機器の使用を減らしてください。 上記要因でない場合、製品不具合の可能性があります。 お買い上げの販売会社にご連絡ください。
パワーコンディショナーを自立運転に切り替えたにも関わらず、オレンジ色（優先③）の状態表示 LED が点灯しない。	家庭内で使用している機器の電気使用量が 1,500W／100V 以上の可能性があります。電気機器の使用量を減らしてください。または、天候の影響で発電量が少ない可能性があります。
停電していないにもかかわらず、青色（優先①）の状態表示 LED が点灯しない。	漏電ブレーカーが OFF になっていないかご確認ください。 OFF になっている場合は ON に切り替えてください。 上記確認いただいても改善されない場合は、 お買い上げの販売店にご連絡ください。
■太陽光自立電源について	
パワーコンディショナーが複数台ある場合、複数台分の自立コンセントから電気を供給できますか。	本製品で電気を供給できるのは、パワーコンディショナー 1 台分のみとなっております。
■本製品の異常について	
本製品から、異音または異臭がする。	住宅用分電盤の本製品に接続している分岐ブレーカーを OFF にし、 お買い上げの販売店または施工店へご連絡ください。

※あらかじめ、本製品（非常用負荷分電盤）に接続されている

機器全体の消費電力の合計をご確認ください。

# アフターサービスについて

## 修理について

修理をご依頼の場合は、お買い上げの販売店または施工店へご連絡ください。

ご連絡の際は次の項目をお知らせください。

- ・お客様名
- ・ご住所
- ・ご連絡先
- ・製造番号
- ・設置時期
- ・不具合の状況（写真等）
- ・お買い上げの販売店または施工店

原産国：日本

一般社団法人 全日本災害住宅レジリエンス協会

〒104-0032

東京都中央区八丁堀 2-19-8 7F

TEL 03-6275-2857



